

広報 えびな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市国分155
☎ (0462) 31・2111

世帯と人口

昭和61年6月1日現在
世帯 29,646世帯 (+51)
人口 94,994人 (+127)
男 48,894人 女 46,100人

毎月1日・15日発行

青年の熱い情熱は雨にも負けなかった。(去年)



7/19・20中央公園で青年の祭典

あつまれ青年!!

「海老名市青年の祭典」が海老名中央公園で七月十九日、二十日の二日間にわたって開かれます。去年の国際青年の年を契機に始まった青年の祭典は今年で二回目。青年が団体活動やボランティア活動などの社会参加の中から、新しいコミュニティの場を作ろうと青年の手によってつくり上げられた祭典です。青年の方は、自らの祭典として、またご家族の方は青年を見つめ直す機会として、ご参加ください。

あすに向かって

青年の祭典のテーマは「あすに向かって」。若者の情熱を将来に向かって発揮していく、という青年の意識を表現しています。祭典の時間は、十九日(土)が午後一時から十時まで、二十日(日)が午前九時から午後九時までです。会場は海老名中央公園で「展

参加団体は40

示販売部門「広場部門」「ステージ部門」の三部門にわかれて行われます。展示販売部門では、ボランティア団体のバザーや活動展、農業大学の農産物販売やモーターハングライダー、カヌー展示などが行われます。また、今年は国際平和年にあたるため、平和ボスター展も開かれます。平和博物館を作る会によってボスターの展示がされた八月を起点としたカレンダーの販売が行われます。広場部門は、公園内の池ちかくに特設の舞台を作り、ジャズダンスの演技のほか、公園中央ではラジコンバギーレース大会(二十日のみ)、やラジコン自動車デモ走行(十九日のみ)などが行われます。

チャリティーに協力を

前回の祭典に引き続いて、今回の祭典でも、発展途上国の子供と家族の自立のための援助を行います。これは、Tシャツやバザーなどの収益金を援助資金として、国際援助機関を通じて行うものです。ぜひ、ご協力ください。

若者に喜ばれる祭典



実行委員長に選ばれた
松本友樹さん

「青年の祭典実行委員会に参加して、学生同士の仲間からは知り得なかった世

界を知り、視野が広がりました」と話すのは、松本友樹さん(上今泉五丁目、21歳、学生)。

松本さんは、去年に引き続いて祭典実行委員会に参加し、今年も委員の互選で委員長に選ばれた。「青年の祭典は、企画から実施まで青年の手で行われます。このため、催しも若者が意識したものであり、きつと喜んでもらうことが多いと話しています。

えると思います」と。去年は第一回目とあって新しいアイデアに飛び付きたが、今回はその反省を生かして、企画編成には何回も会議を開いて内容の充実に努めたそうだ。

今年も国際平和年であり、平和を訴えるパネル展も実施される。このパネル展を見て、青年として平和とは何かを考えてほしい」と。そして「いろいろな考え方の人と一つの目標に向かって行動することは難しい点もいるが、学ぶことも多いと話しています。

—ステージのプログラム—

7月19日

13:00~
柏ヶ谷中バトン部
" プラスバンド部
東柏愛鼓会
海老名高校バトン同好会

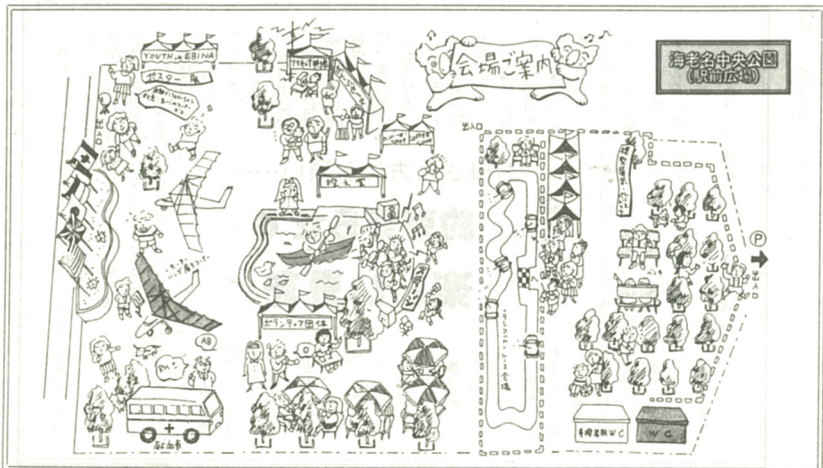
14:30~22:00
フォーク・ロックコンサート

7月20日

12:00~
有馬中プラスバンド部
東柏愛鼓会
今泉中プラスバンド部

13:00~21:00
フォーク・ロックコンサート

21:00~
ファイヤーストーム



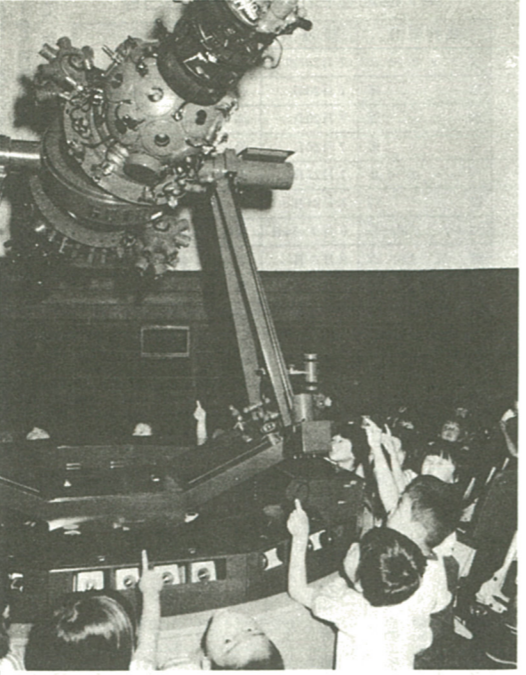
市長随想

連帯に立つ

去年の「第一回青年の祭典」では、時おの降る雨の中、ステージで熱演する若者の姿から飛び出て、マイクに手をのぎ、熱演を止めようとする若者の姿が、印象に残っています。熱演の中で、ケジュールを守り、節度ある行動を、若者の心遣いも同時に感じました。

近年、社会教育費中心の思考が、この面から消えていく傾向にあり、社会教育費中心の思考が、この面から消えていく傾向にあり、社会教育費中心の思考が、この面から消えていく傾向にあり...

市長 左藤 究



犯罪・非行のない社会へ

7月は社会を明るくする運動月間

毎年7月は、社会を明るくする運動の月間です。犯罪や非行のない社会の実現は、私たち共々の願いですが、このためには、犯罪や非行をした人を捕まえて刑務所や少年院などに収容するだけでは十分ではありません。犯罪や非行を立止せない社会環境、世論をへんやむぎでも、犯罪や非行から立ち直ろうとしていない人たちが、社会を受け入れ、援助の手を差し伸べていくことが必要です。

プラネタリウムに園児の歓声

小学校四年生、五年生、中学生二年生を対象に、主に学習用として投映されたが、市内の幼稚園・保育園の園児たちも、天気に興味を持って、園児向け番組制作したもので、夏休み前の七月十六日、市内の幼稚園八園、保育園六園の千五百人の園児が見学した。

社会を明るくする運動

36回。社会を明るくする運動。神奈川県社会教育委員会と、座間市社会教育委員会、同市保護婦人会では、今年も広報活動や三三集など、この趣旨に沿って、市民のみなさんの理解をいただきたいと考えています。次代を担う青少年の非行から守り、非行のある青少年の立ち直りを助けるため、地域に理解の輪を広げましょう。

神奈川県手づくり紙芝居コンクール

紙芝居コンクール

テーマは自由、心あふつて応募を

市販品では得がたい手づくりの紙芝居を奨励するため、神奈川県第七回手づくり紙芝居コンクールが、次を要領で開催されます。テーマは自由です。お題、絵ともに自分で考えた創作のものに限ります。ふるって応募ください。

▽賞格 小学生から成人まで制作を職業とされる方は、選



社会を明るくする運動月間のパンフレット

防ぎ非行助けよ立ち直り

この面から消えていく傾向にあり、社会教育費中心の思考が、この面から消えていく傾向にあり、社会教育費中心の思考が、この面から消えていく傾向にあり...

市役所から

ホームヘルプを募集

45歳までの健康な女性を訪問介護し、身の回りや世話を代行するボランティアを募集します。募集期間は7月15日までです。税金は期限内に納めましょう。

厚木税務署

市みどり基金に協力

市みどり基金は、目標額5億5000万円を達成し、環境整備に活用されています。市民の協力が必要です。

積極的整備保全へ

海老名市農業振興地域は、農業集落を核とした整備が進められています。環境整備と農業振興が目的です。

市みどり基金

市民の協力をお願いします。環境を整え、市民の生活を豊かにするために、市みどり基金の活用を推進します。

催しもの

空きボンベの回収、市民水泳教室、ヘルスアップ教室、危険物保安講習会など、7月の行事が盛りだくさんです。

7月1日全国いっせいに

事業所統計調査

このため、店舗や工場、会社をはじめとして、学校、駅、病院、神社、仏閣など、あらゆる種類の事業所を漏れなく調べる必要があります。

調査の結果は、国や都道府県、市区町村での各種行政施策、例えば地域開発計画、都市計画、交通対策、雇用対策などの基礎資料として広く利用されます。

七月月上旬から、調査員が各事業所にお伺いして、調査票の記入をお願いしています。ご協力をお願いします。

目標額は5億円

市みどり基金にご協力を

海老名市みどり基金は、目標額5億5000万円を達成し、環境整備に活用されています。市民の協力が必要です。

目立つ都市型水害

台風情報は深夜でも放送されます

台風や梅雨の長雨など、出水期は水害が発生しやすく、都市型水害が多くなっています。最新の台風情報は、深夜でも放送されます。

積極的整備保全へ

海老名市農業振興地域は、農業集落を核とした整備が進められています。環境整備と農業振興が目的です。

市役所から

ホームヘルプを募集

45歳までの健康な女性を訪問介護し、身の回りや世話を代行するボランティアを募集します。募集期間は7月15日までです。税金は期限内に納めましょう。

厚木税務署

7月1日現在、全国いっせいに

事業所統計調査

このため、店舗や工場、会社をはじめとして、学校、駅、病院、神社、仏閣など、あらゆる種類の事業所を漏れなく調べる必要があります。

調査の結果は、国や都道府県、市区町村での各種行政施策、例えば地域開発計画、都市計画、交通対策、雇用対策などの基礎資料として広く利用されます。

七月月上旬から、調査員が各事業所にお伺いして、調査票の記入をお願いしています。ご協力をお願いします。

目標額は5億円

市みどり基金にご協力を

海老名市みどり基金は、目標額5億5000万円を達成し、環境整備に活用されています。市民の協力が必要です。

目立つ都市型水害

台風情報は深夜でも放送されます

台風や梅雨の長雨など、出水期は水害が発生しやすく、都市型水害が多くなっています。最新の台風情報は、深夜でも放送されます。

積極的整備保全へ

海老名市農業振興地域は、農業集落を核とした整備が進められています。環境整備と農業振興が目的です。

市役所から

ホームヘルプを募集

45歳までの健康な女性を訪問介護し、身の回りや世話を代行するボランティアを募集します。募集期間は7月15日までです。税金は期限内に納めましょう。

厚木税務署

わらべ唄第1集

海老名市教育委員会から刊行

海老名市教育委員会は、時代とともに忘れ去られてしまっている海老名の「わらべ唄」を調査し、第一集を刊行しました。第二集も刊行予定です。

7月1日現在、全国いっせいに事業所統計調査が実施されています。この調査は、国勢調査と並ぶ国の最も基本的な統計調査の一つで、全国のすべての事業所を調査して、わが国の産業構造を明らかにするために不可欠です。

7月1日現在、全国いっせいに

事業所統計調査

このため、店舗や工場、会社をはじめとして、学校、駅、病院、神社、仏閣など、あらゆる種類の事業所を漏れなく調べる必要があります。

調査の結果は、国や都道府県、市区町村での各種行政施策、例えば地域開発計画、都市計画、交通対策、雇用対策などの基礎資料として広く利用されます。

七月月上旬から、調査員が各事業所にお伺いして、調査票の記入をお願いしています。ご協力をお願いします。

目立つ都市型水害

台風情報は深夜でも放送されます

台風や梅雨の長雨など、出水期は水害が発生しやすく、都市型水害が多くなっています。最新の台風情報は、深夜でも放送されます。

積極的整備保全へ

海老名市農業振興地域は、農業集落を核とした整備が進められています。環境整備と農業振興が目的です。

市役所から

ホームヘルプを募集

45歳までの健康な女性を訪問介護し、身の回りや世話を代行するボランティアを募集します。募集期間は7月15日までです。税金は期限内に納めましょう。

厚木税務署

フォトピックス

来館者に清涼感

図書館にアユを展示

六月十九日、市立図書館玄関ホールに生きたアユが展示され、来館者にさわやかな印象を与えている。



お母さん、アユってスマートできれいだね

このアユは、市内観光資源の一つである相模川のアユ漁のP

六月十九日、市立図書館玄関ホールに生きたアユが展示され、来館者にさわやかな印象を与えている。

「お母さん、お魚を見よう」と母親を呼ぶ小さな子供から「仲々型が良い」と関心する太公望「塩焼きにしたらおいしそう」という食通も...

僕らが育てた!

門小でアジサイが満開

門小でアジサイが満開。アジサイの栽培に力を入れた門小の先生たち、今年も素晴らしい花を咲かせた。



87歳も弘法山へ

市老連でハイキング

六月十一日、市老連ハイキングクラブで弘法山へのハイキングが行われた。87歳の市老連メンバーも元気な姿を見せてくれた。



中心荘にトマト

トマト部会がプレゼント

六月九日、市園芸協会トマト部会が中心荘にトマトをプレゼントした。新鮮なトマトを届けた。



海老名むかしむかし

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

6月30日～7月13日 第25話 蛇に魅入られた娘
7月14日～7月27日 第26話 いびきのお稲荷様

みなさんの声

投書は 秘書広報課へ

国鉄相模線用地を耕作している人へ

私は国鉄原町田保線の用地担当助役です。この欄をお借りしてお願いがあります。

海老名市内に国鉄相模線が約八・四キロ走り、完全な耕作地は全線にはありません。国鉄と民地との境界は、マクラギ杭の頭を中心と石杭の頭の十字の中心とを結んだ線上が境となります。

先日、用地巡回をしたところ、国鉄用地内で耕作している人へ、野菜などを栽培したり、材料が置かれたりしていました。杭のない所では、線路から一メートルの所で耕作しておられる方がおられました。

国鉄原町田保線区助役 立花 英雄

昔話

今、戦前までは母家などの新築の上棟式には、きまつて天井に当たる部分に板を並べて式の座を仮に設け、正面にぬい立て、そこに海山の幸を供えてその家の安全と繁栄を祈願したものであった。

昔話

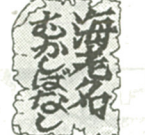
昔、腕が良いと評判の大工の棟梁がいた。あるとき、鎮守様の神殿の新築を請け負ったが、弘法にも筆の誤りがあったと、肝心の梁柱の一本を短く切り落してしまった。棟梁は、どうしたものかと腕を組んで考え込んで、家へ帰ってもしもと言口を聞かす、ふるさつにたまたま

昔話

め、私の髪に差しているこの飾の上向け型に刻んだ木を継ぎ足して、桁を支えるようにした飾りにもなるではありませんか」と漸新技術案を出したのだ

昔話

「そりゃあ、良い考えた」と棟梁は乗り気になり、形を打って喜んだ。しかし、棟梁と



海老名むかしむかし

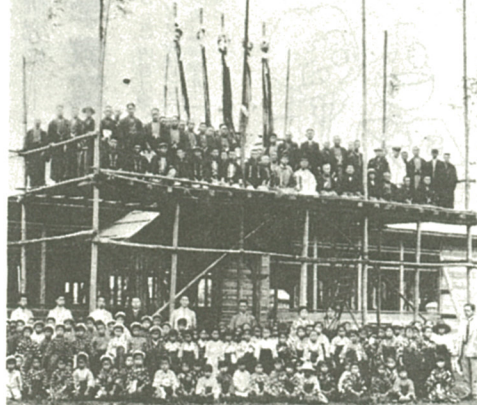
第140話

ぬさの由来

行ってしまった。このとき、棟梁四十二歳、妻は三十三歳、偶然にも二人とも同年、しかも男女とも二つ大厄に当たっていたという。

ぬさの由来

それで棟上げのときは魔除けのために、鬼門に向けて破魔矢を立てる。一方、ぬさはこの棟梁の妻を人型に象徴させて作ったものだといふ。



大正14年の河原口分教場上棟式 (田辺武司氏所蔵) 5本のぬさが上部中央に立てられている

海老名むかしむかし
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
6月30日～7月13日 第25話 蛇に魅入られた娘
7月14日～7月27日 第26話 いびきのお稲荷様

す麻など、色とりどりの仕立て上げる。このぬさは、作りはすべて大工さんの手によって行われるのである。

式が済めば、このぬさは棟梁さんに贈られる。大正十四年六月の旧海老名小学校河原口分教場の上棟式の際には、このぬさが五本上げられた。数が多いときは、副棟梁さんや重役の頭にも贈られるのが慣習になっていた。(池田 武治)